

第5学年 家庭科		
教科目標	(1) 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、自分の成長を自覚するとともに、家庭生活への関心を高め、その大切さに気付くようにする。 (2) 日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、身近な生活に活用できるようにする。 (3) 自分と家族などのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。	
評価方法	実習・作品・ノート・プリント・取り組み・観察・テスト等	
月	単元・題材名	主な学習活動
4月	さあ、家庭科を学びましょう (ガイダンス)	● これまでの自分の成長を見つめ、2年間の学習の見直しをもつ。
	1 見つけてみようわたしと家族の生活	● 1日の生活をふり返り、家族とのかかわりや生活のしかたを見つめ、できるようになったことを話し合う。
5月	2 はじめてみよう クッキング	● 調理の手順や調理器具について調べる。 ● バランスのよい食事について考える。 ● たまごをゆでたり野菜をゆでたりする。 ゆで野菜サラダの計画を立て、調理する。
6月	3 はじめてみよう ソーイング	● 針と糸を使って、玉結び、玉どめ、名前の縫い取りをする。 ● ボタンのつけ方がわかり、つけることができる。 ● いろいろな縫い方を調べ、小物の製作をする。
7月	4 かたづけよう 身の回り	● 生活している場所を見つめ、整理・整頓が必要な理由について話し合う。 ● 身の回りを整理・整頓する計画を立て、工夫しながら整理・整頓する。
	5 できるようになったかな 家庭の仕事	● 家庭にはどんな仕事があるか調べ、発表する。 ● 自分にできる仕事を考え、工夫しながら継続的に実行する。
	◆ チャレンジコーナー	● 休日や夏休みなどに家庭実践をする。
9・10月	6 わくわくミシン	● ミシンを安全に操作し、直線縫いをする。 ● 布について調べ、計画を立てて布製品を作成する。
11月	7 元気な毎日と食べ物	● 毎日食べている食品を調べ(体内のはたらきにより)3つのグループに分ける。 ● 食品にふくまれる五大栄養素と体内でのおもなはたらきについて知る。
12月	8 じょうずに使おう 物やお金	● 物やお金の使い方をふり返り、じょうずな買い方について話し合う。 ● 食品や衣服を買うときに気をつけることを調べ、じょうずな買い物をするためにまとめる。
1・2月	9 寒い季節を快適に	● 寒い季節を快適にするための着方や住まい方の工夫について話し合う。 ● 日光の役割を考えたり、あたたかく過ごす方法を調べたりする。
3月	家族とほっとタイム	● 家族とのふれあいや団らんをした経験について話し合う。 ● 団らんをもつ計画を立てる。
	◆ 家庭科の学習をふり返り、生かそう/環境を考えた「エコライフ」をくふうしよう	● 1年間の学習をふり返り、学習したことやできるようになったことを確認し合う。
	チャレンジコーナー	休日や春休みなどに家庭実践をする。